

miratap

洗面化粧台

インダスターカウンター

組立設置説明書

02-IDC01S-00

設置前に、この組立設置説明書と商品同梱の各説明書をよくお読みのうえ、正しく設置してください。
本体や機器に付属の取扱説明書は、設置完了後にお客様にお渡しください。

●安全上のご注意

ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果（傷害、物損）に結びつくおそれがあります。必ずお守りください。



禁止



実行



注意

お守りいただく内容を上の記号で区分し、説明しています。



警告

「死亡または重傷を負うおそれがある」内容



分解・改造はしないでください。
思わぬ事故の原因になることがあります。



壁に不陸がある場合は、必ず壁を施工し
なおしてください。



電気工事・給排水工事は、関連する法令・
規定に従って、必ず「有資格者」が行っ
てください。

火災・感電・漏水の原因になることがあります。



組込まれる電気製品・水栓などについて
は、各説明書および本体の表示事項を守
り、正しく設置してください。

思わぬ事故や故障の原因になることがあります。



天板にぶら下がったり、乗ったりしない
でください。

破損やケガをするおそれがあります。



注意

「障害を負うことや物的損害が発生するおそれがある」内容



凍結が予想される際は（寒冷地仕様の水
栓の場合）配管と水栓の水抜き操作をし
てください（寒冷地仕様以外の水栓の場
合）水栓から少量の水を出したままにし
てください。

凍結破損により漏水し、家財などを濡らす財産
損害発生のおそれがあります。詳細については
水栓の取扱説明書をご覧ください。

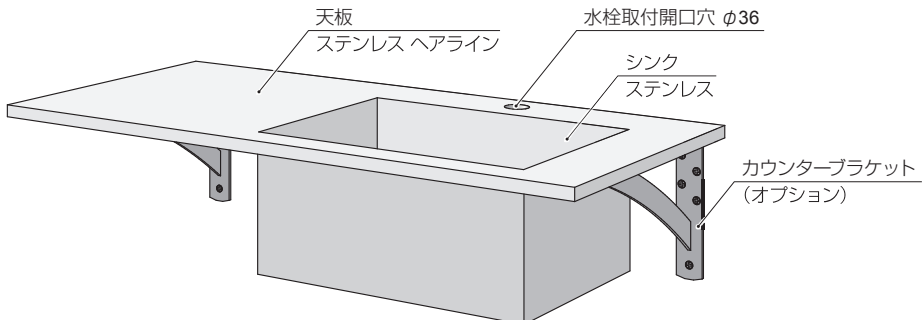


固形または粉末の塩素系洗剤・漂白剤・
ヌメリ取り剤は、使ったり近づけたりし
ないでください。

水や湿気に反応して発生するガスが、ステン
レスなどの金属やゴムの腐食・劣化の原因にな
ります。保管の場所や方法に十分注意してくだ
さい。

1 各部の名称

◎インダスターカウンター



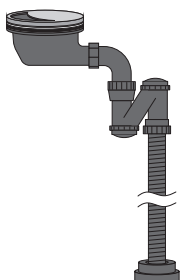
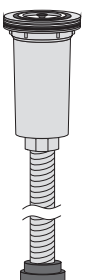
※ イラストは W900 角シンクタイプです。
※ 防滴シートは傷つきやすく破れる可能性があります。

■ 耐荷重

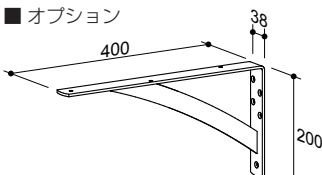
耐荷重については、下記の重量をお守りください。
・天板 20kg まで（ブラケット使用の場合）

■ 付属品

【排水器具】トラップ：1 セット



■ オプション



カウンターブラケット D400（ネジ同梱）
※ 別送
・鉄皿タッピングネジ：5×45mm（5 本）
・鉄皿タッピングネジ：5×16mm（3 本）

2 設置前の注意・確認

《設置前のご注意》

- 重量のある商品や荷姿の大きな商品があるため、受取りの準備をお願いします。
また、商品の品質確保のため、搬入は必ず 2 人以上で手運びにて行ってください。
※ 車上渡しとなります。
- ※ 設置までの保管は平置きにしてください。
- 商品の搬入経路を確保してください。
- 商品を開梱して、外観に損傷がないことを確認してください。
※ 設置後の損傷は保証対象外となります。
- 引渡し完了まで、養生材などで商品を養生してください。
※ 養生テープは商品に直接貼らないでください。



化粧品の使用について、毛染液、マニキュ
ア液、除光液などがついた場合には、必
ず拭き取ってください。

変色・変形・破損の原因となります。



天板に規定重量以上の物を置かないでく
ださい。

商品の歪み・破損・落下の原因になることがあ
ります。



湿度が高い時期に氷や井戸水をためて放
置しないでください。

結露し、洗面カウンターを傷める原因となります。



火のついた物（タバコ、マッチなど）を
置いたり近づけたりしないでください。

こげあががつくおそれがあります。



シンクが冷えているときに直接熱湯をか
けないでください。

急激な温度変化でシンクが割れることがありま
す。必ず水をためてから熱湯を注いでください。



排水口に直接熱湯を流さないでください。
破損や水漏れのおそれがあります。



横引管が逆勾配にならないように取付け
てください。

排水能力が悪くなります。



水道工事などは貴都市の条例に基づいて
行ってください。



排水器具・排水管の取付け、および給排
水管の接続部分のシールは確実に行って
ください。



天板やシンクに硬いものを落とさないで
ください。

天板、シンクが割れたり、破片でケガをするお
それがあります。



組立設置完了後は、がたつきやゆるみの
ないことを必ず確認してください。

落下し、ケガをするおそれがあります。



水栓を全開吐水しますと水はねで、周囲
が濡れる場合があります。

水量が多い場合は止水栓を調整してください。



水栓から湯水を出しっぱなしにしないで
ください。

湯水があふれて大きな損害になる場合があります。



排水トラップに無理な力や衝撃を与えな
いでください。



ヘアピン、カミソリの刃などを放置しな
いでください。

サビが付着して取れなくなる場合があります。



金属たわしなどや粒子の粗いクレンザー、
金属磨き剤などを使用しないでください。

細かいキズが付き、光沢がそなわれるおそれ
があります。



混合水栓をご使用の際は、必ず水から出
してください。

やけどをするおそれがあります。



給水給湯管の接続時に湯水を逆に配管し
ないでください。

火傷やケガをするおそれがあります。



凍結のおそれがある地域では、必ず凍結
防止工事を行ってください。

配管が凍結破壊し、家財に損害を与えるおそれ
があります。



水道工事後は必ず、給水給湯を行い、配
管接続部および給排水各部の水漏れがな
いことを確認してください。

水漏れ、拡大損害の原因となります。



水栓には、専用の取扱説明書が付属して
おります。必ずお読みになり使用上のご
注意やメンテナンスを守り、正しくお使い
ください。



据付施工・調整時には必ず保護手袋を着
用してください。

ケガをするおそれがあります。

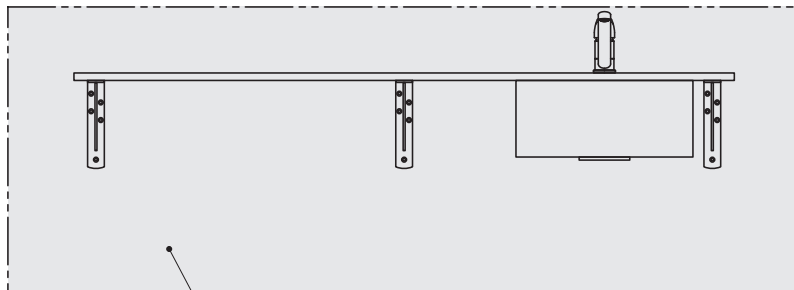
《設置前の確認》

設備位置が図面どおりか、以下の項目を確認してください。

- 設置場所の間口寸法・床の水平・壁の垂直・コーナー部の直角度
※ 水平・垂直・角度などの精度が出ていないと仕上げが悪くなり、使用時の安全性
にも影響します。
- オプションのブラケットを使用する場合、必ず取付用下地（24mm 以上の合板）を
現場の状況により十分な取付強度が得られるように取付けてから施工してください。
※ プラスターボード裏に取付下地が入る場合は、12.5mm 以下のプラスターボードを
ご使用ください。
- 必要な給水給湯管・排水管・電気配線の位置および接続方法。

3 下地補強について

《壁下地補強範囲》



t=24mm以上の合板
（現場の状況により十分な強度が出るよう施工してください）



- ブラケットで取付けるときは必ず取付用下地 24mm 以上の合板）を現場の状況
により十分な取付強度が得られるように取付けてから施工してください。
- ブラケットはプラスターボードなどの下地材に直接止付けることはできません。
必ず固定位置に取付用下地が十分な強度が得るよう施工してください。
- 現場造作のキャビネットに天板を使用するときは、キャビネットは十分な強度
が得るよう製作ください。

4 設置手順

■ 天板の取付け

● ブラケットで取付けの場合

- ① 下地補強範囲の壁面にブラケットを付属の鉄皿タッピングネジ 5 × 45mm で取付けてください。
- ② 天板をブラケットの上に乗せ、付属の鉄皿タッピングネジ 5 × 16mm で固定してください。

● 造作キャビネットに取付けの場合

造作キャビネットは十分な強度と剛性が出るよう現場で製造ください。
天板への取付けは長さ 15mm 以内のネジをお使いください。



ブラケット取付けピッチは製品仕様によって異なります。製品図面に記載の取付けピッチに従い、壁面に位置出ししてください。

5 設置後の調整・確認

《各部の調整》

設置完了後は、本体のがたつき・緩み・傾きがないことを確認してください。

《設置後の確認》

● 設置状況の再確認

- 水栓金具・排水器具が、確実に取付けられていることを確認してください。
- 必ずシンクと排水器具の接合部、および給排水接続部の水漏れ検査を行ってください。

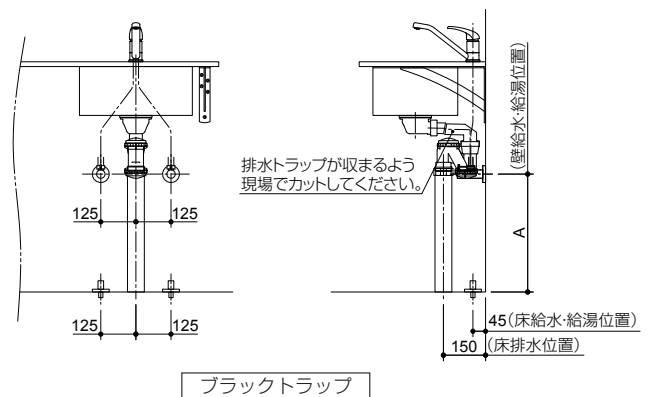
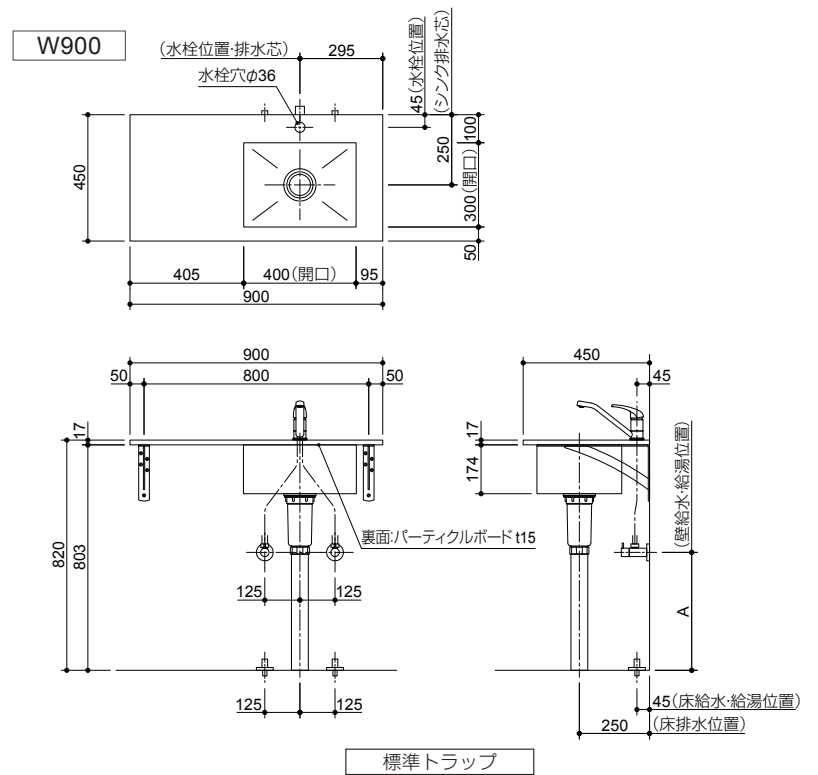
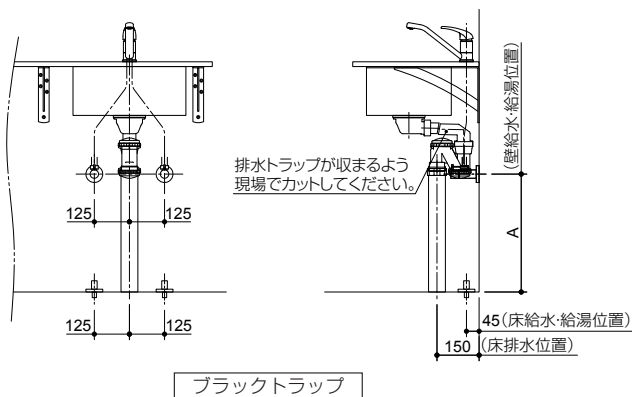
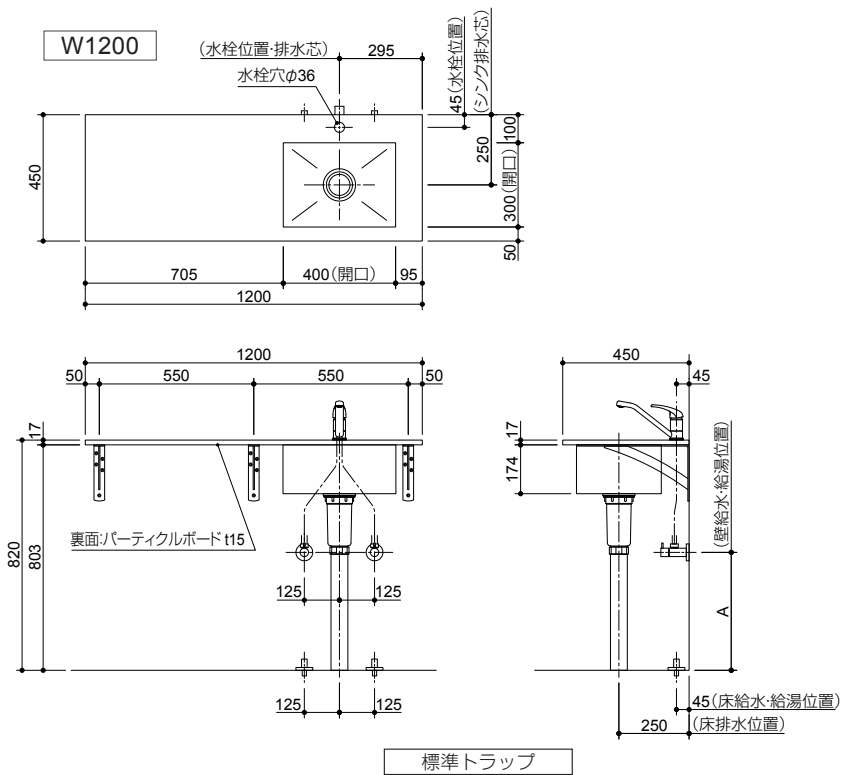
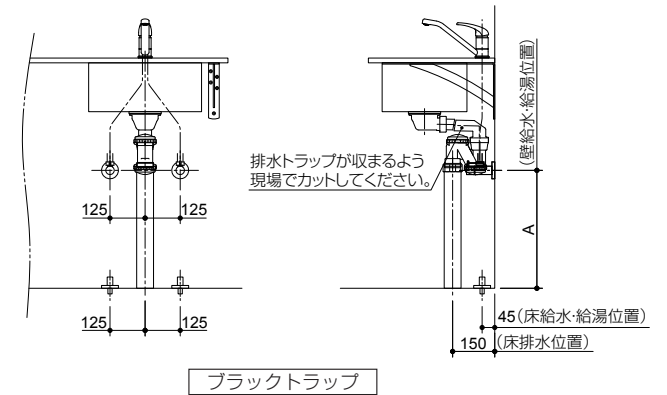
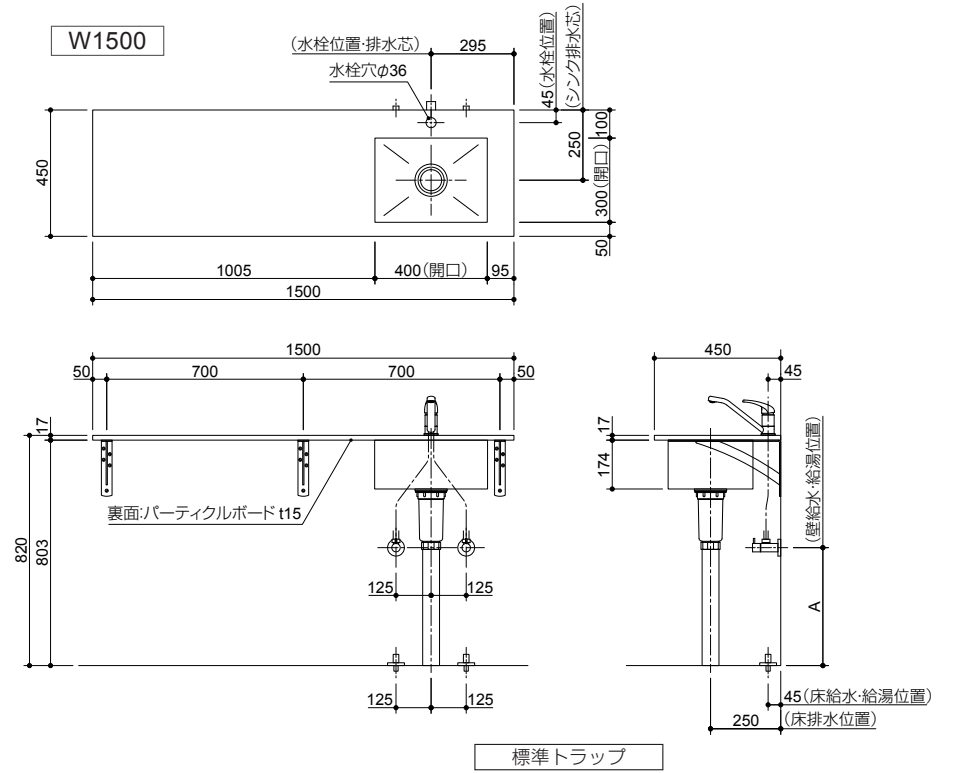
● 設置後のクリーニング

- 本体の汚れは、柔らかい布で拭き取ってください。

6 給排水位置



ブラケットの取付けは 900mm ピッチ以内となるように止付けてください。



miratap

株式会社 ミラタップ miratap inc.

●お客様相談センター 受付時間はホームページにて最新情報をご確認ください。
<https://www.miratap.co.jp>
TEL: 0120-468-838 FAX: 0120-382-096

